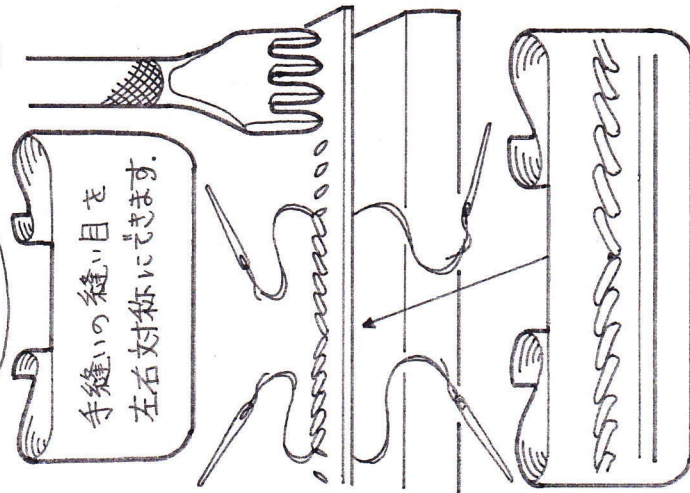


菱目打

(4mm ピッチ)

• Diamond Hole Punches Reverse

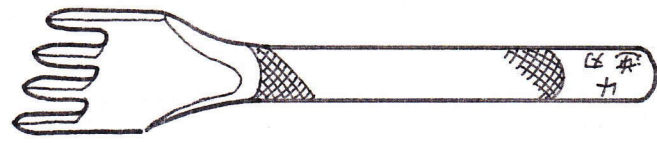
手縫いの縫い目を左右対称にできます。



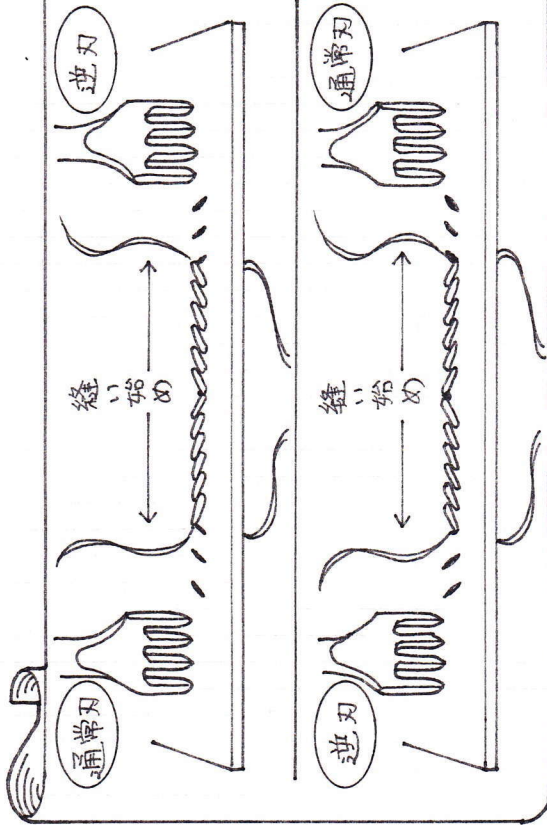
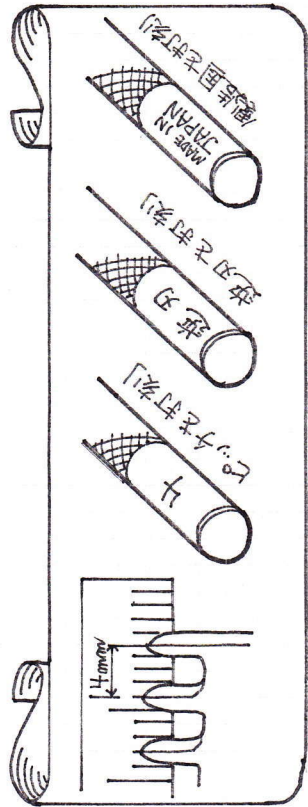
用途

皮革に手縫いの穴をあける熟の打具

• made in JAPAN

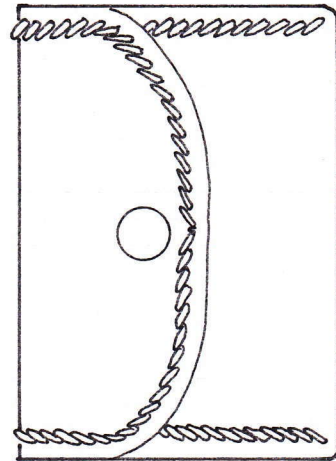


(材質: 鉄)
焼入加工
処理



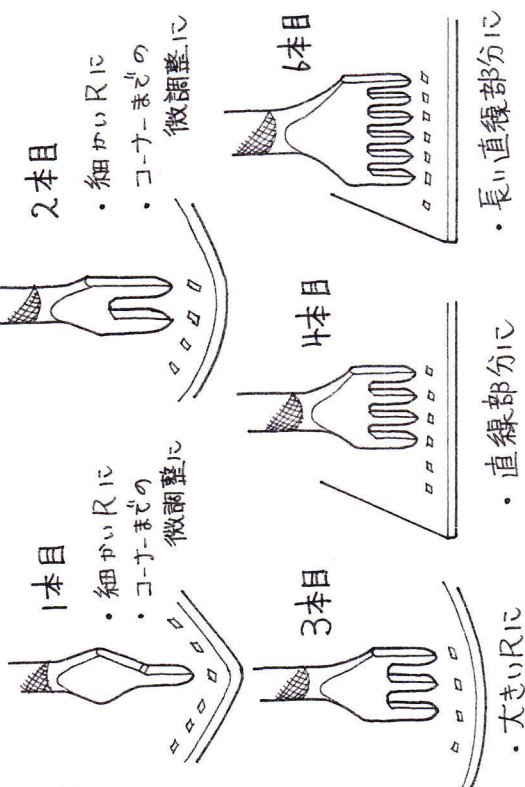
注意点

- 手造りの熟、刃先の若干の誤差が生じる場合があります。
- 弊社製造の菱目打 4mm に合わせています。他社の商品は、刃の角度が合わないので、左右対称の縫い目になりません。



縫い目を左右対称にする事で、仕立ての幅が広がります。

使用について:



• 大きいRに

• 直線部分に

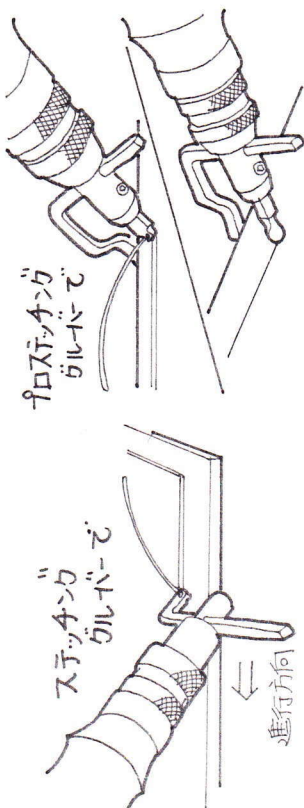
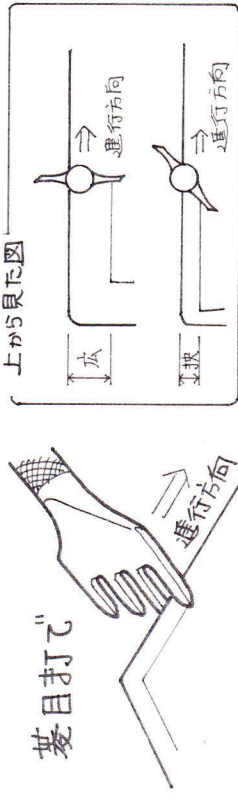
• 長い直線部分に

菱目打種類について:

刃本数	1本目	2本目	3本目	4本目	6本目
ピッチ mm	○	○	○	○	○
2.5mm	○	○	○	○	○
3mm	○	○	○	○	○
4mm	○	○	○	○	○
5mm	○	○	○	○	○
6mm	○	○	○	○	○
					×

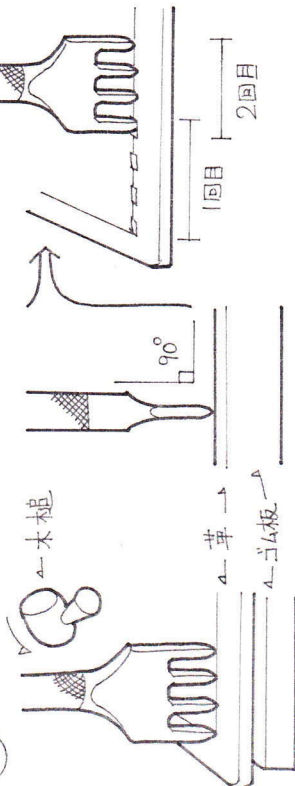
Produced by (株)岡製作所

① 手縫いをするガイドラインを引きます。



基目打の刃中(ピッチ)を利用してガイドラインを引いたり、ステッチングガイドやプロスチッチングガイド溝を彫ったり(革に糸を流れて摩耗を糸を切れにくくする。)して手縫い用のガイドラインを引きます。

② 手縫いする際の穴を開けます。



1回目の穴を木槌でたたいて開けます。2回目以降は1回目の最後の穴をガイドにたたく5度開けると穴が等間隔にきれいに開きます。

③ 針に糸を通します。

<p>1. 針に糸を通して2cm位で止めます。</p>	<p>2. 長い方の糸を針に突き差します。</p>	<p>3. 突き差した糸を、針先から15mmまで移動します。</p>	<p>4. 糸を針に再び突き差します。</p>
<p>5. 突き差した糸をまとめて針先手前まで移動します。</p>	<p>6. 針穴に通した糸を軽く引っぱります。</p>	<p>7. 長い方の糸を強く引っぱり、針先から糸を引っぱります。</p>	<p>8. 同じ手順を反対の糸にも針先取り付け完成です。</p>

④ 草を縫います。

<p>1. 解説しやすい様、草を2枚重ね、A・Bとします。</p>	<p>2. 穴に針を差し、穴から針先までの糸を同じ長さにします。</p>	<p>3. Aの穴から針を差し、糸を引っぱります。</p>
------------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------

<p>4. ③で差した針を下にたたくし、今度はB側の穴から針を引っぱります。</p>	<p>5. 糸を両手引き引っぱり、縫目を締めて1針目終了です。</p>	<p>6. 縫い終わりは、2針分戻って糸を切ります。</p>
---	--------------------------------------	---------------------------------